

## 事業者対応方針 資料3（安全・品質本部（全社水平展開））の評価結果の概要

### 評価結果

- 再処理、濃縮等の各施設の特徴を踏まえ、化学物質、蒸気等による災害といった施設特有のリスクに対する改善事項を抽出（人が化学物質等を被った際の対応手順の整備等）
  - 抽出した改善事項に対して、計画的に改善を実施
  - JAEA 大洗の内部被ばく事故のような重大な事象が発生した際に、全社として水平展開を迅速に行うこと等を目的として経営層や各施設の専門家を参画させる体制を整備（社内ルールに反映）し、各施設の改善事項に対する改善の実施状況を把握
  - 評価時点において対策が完了していない事項については、対策が実施可能であること、実施するための計画があること等を確認し、計画的に実施できる見通しがあることを確認
- 以上により、事業者対応方針において実施するとした活動（約束事項）を計画的に実施できており、活動の目的（速やかに必要な対策を実施）は達成できたと評価した。
  - また、一部の完了していない活動を計画的に実施できる見通しがあると評価した。
  - 上記のとおり、活動は有効であったと評価されることから、事業者対応方針としての活動は終了とし、今後は、各事業部で改善計画に従い改善を図っていく。